

## 妙法華寺便り

平成 31 年 1 ・ 2 月号

### ◇ 行事報告 ◇

12月18日（火）午前10時より

摩利支天月例祭を執行しました。

当日は下堂上人から改めて法燈継承式では十分に謝意が述べられ なかったとの事で、檀家の皆様にあらためて御礼の言葉を述べられました。



1月1日（火）午前零時より

10名の方が参加され、お題目を唱えながら除夜の鐘を撞き、罪障消滅を願い、新たな気持ちで新年を迎えました。

また、鐘の音を聞いたご近所の方が10名程度、子どもさんと一緒に参拝され、鐘を撞かれました。



お正月を迎えるにあたり、毎月霊園等の清掃をお願いしている「ももぞの学園」様より、門松をご供養頂き、本堂前に飾らせて頂きました。



1月18日（金）午前10時より

抜魂式及び摩利支天月例祭を執行しました。

抜魂祭では、古い塔婆、御札、お位牌やお飾りを抜魂し、役目を終えていただきました。また、併せて当日お申し込みの方々の心願を祈念いたしました。

摩利支天月例祭では、今年の干支である己亥の年から見る運勢の話があり、要約しますと、  
「土や水に関する災害が続きます。体を



冷やさないように、又、体調が優れない時は、早めに病院に行きましょう。」との事でした。

また、本年は12年に一回の摩利支天様大開帳の年ですので、11月に記念式典が執り行われる旨のお話がありました。



## 2月4日（月）午前10時より

星祭厄除祭を執行いたしました。

お申し込みいただいた御札一体ずつに御香を通して、神仏の祈りが入った神聖なものとなり、皆さまを守護するために開眼供養をしました。

当日は木剣修法を行い厄除けの祈願を行いました。

お上人から、星と厄の意味や気運上昇のお話がありました。



## ◇ 行事案内 ◇

### 摩利支天月例祭

2月18日（月）、3月18日（月）10時より執行いたします。

この月例祭では、12年前に受けられて各家にお祭りされている摩利支天様のお厨子をご持参いただき、ご本尊の前にお座りいただき、お上人と皆様の御経と木剣の力で、各家の摩利支天様にお力を補給していただいています。

多くの摩利支天様がお座り頂いた御宝前にて各家の家内安全、身体健全を祈願し、お加持を受けます。

皆様のご参加をお待ちしております。

なお、お供えは、摩利支天様一体千円以上、お賽銭百円以上を申し受けます。

**※式典終了後、総代世話人とお寺の話を進めていますので、総代世話人の方は是非参加下さい。**



## ◇ ご報告 ◇

平成31年2月2日 筆頭総代である森岡 健 様が永眠されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。 合掌